

## 園芸科学科

## サイネリア市 2月12日開催 ②

丹精のサイネリア  
「ぜひ買いに来て」

飛騨高山高生がPR

色鮮やかな早春の風物詩「サイネリア」の即売会が12日、高山市の飛騨高山高校山田キャンパスで開かれる。

同高の園芸科学科で草花を専攻する2、3年生7人が、9月から種まきや植え替えなどをして栽培。ライトブルー、レモンイエローなど全13色の約900鉢を販売する。2、3月に開花し、5月頃まで楽しめるといふ。

7日には2年生3人が中

育てたサイネリアを手に、即売会への来場を呼びかける（左から）竹腰さん、井下さん、中谷さん＝中日新聞高山支局で



日新聞高山支局を訪れた。

竹腰奈々さんは「大変な作業もあつたが一生懸命育てたので、ぜひ買いに来て」、井下京香さんは「花言葉は『元気』。サイネリアを買って元気に過ごしてほしい」とPR。中谷美心さんは「日当たりの良い窓辺に置き、枯れた花はこまめに摘むと長持ちする」と栽培のポイントを伝えた。

販売は午後2、3時で、なくなり次第終了。1鉢800円。（北川鈴乃）